

メンタルヘルス相談担当者研修



傾聴等、相談を受ける際に必要なスキルのポイントや、相談対応の流れを学んだ上で、相談場面のケーススタディを行います。

<プログラム例>

	カリキュラム	時間
1. 傾聴のポイント	<ul style="list-style-type: none">相談にのる時の心構え 【ワーク】「この聞き方の何が問題？」傾聴の技法 【ワーク】傾聴トレーニング	40分
2. 個別ケースの検討（1）	仕事に関する悩みを抱えているケース 「仕事が向いていないのではないかと考え、転職も考えているAさん」 <ul style="list-style-type: none">本人の意思はどこまで尊重すべき？一緒に出来ることを探す	30分
休憩		10分
2. 個別ケースの検討（2）	メンタル不調が疑われるケース 「将来への希望が持てず、自分には価値がないと考え始めているBさん」 <ul style="list-style-type: none">サインに気づくつなぐことの重要性	30分
// （3）	現代型うつ的な傾向が見られるケース 「仕事が上手くいかないとメンタル不調だと言いだすCさん」 <ul style="list-style-type: none">叱咤激励は効果があるのか？育成的なかかわり方	30分
質疑応答		10分
合計		150分

※内容や時間については、お客様のご要望に合わせてアレンジします。

対象者

メンタルヘルス相談担当者、人事担当者

講師

公認心理師・シニア産業カウンセラー 新美 智美



問合せ先：フローリッシュ社労士事務所

✉ niimi@flourish-sr.jp TEL 0562-85-2642